DynaMic 7B

放送に最高効果が必要である時

プロフェッショナルな放送品質と最高効果を期待した時、放送用フルメタルマイクは豊かで全領域の音色と高音質を提供し、ハイエンドのポッドキャスティング、ストリーミング、放送、およびその他にアプリケーションに最適です。

User manual

CN1630

⚠警告　電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

ICON製品は安全に十分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

この取扱説明書の注意事項をよくお読みください。製品全般の注意事項が記載されています。

故障したら使わない

本体やACパワーアダプター、充電器などの動作がおかしくなったり、破損しているのにお気付きの場合はすぐにお買い上げ店またはアイコンサービス窓口に修理をご依頼ください。

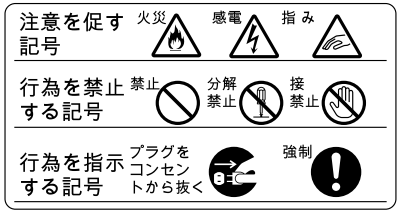
万一、異常が起きたら

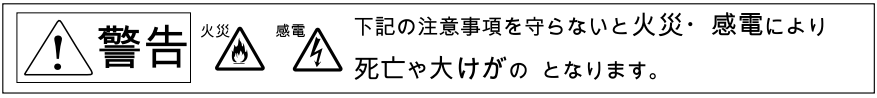
① アイコンサービスセンター
② USBケーブルを抜く
③ お買い上げ店またはアイコンサービス窓口に修理を依頼する

警告表示の意

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告	⚠注意
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じることがあります	この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の器具に損害を与えたりすることがあります。





分解や改造をしない

火災や感電の原因となります。絶対に自分で分解しないでください。内部の点検や修理はお買い上げ店またはアイコンサービス窓口にご依頼ください。

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。この機種は防水構造にはなっていませんので、水中や雨天での使用はできません。万一、水や異物が入ったときは、すぐにスイッチを切り、ACパワーアダプターや充電器をコンセントから抜いてください。電池を使用している場合は、すぐに電池を取り出してください。そして、お買い上げ店またはアイコンサービス窓口にご相談ください。

内容

内容 3
はじめに 4
同梱品 4
お客様のアカウントで ICON Pro Audio 製品をご登録ください 5
機能 6
Dynamic7B の使用法 7
製品仕様 9
修理について 10

はじめに

まず、ICON Pro Audio DynaMic ダイナミックマイクをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。 これらのページには、DynaMic ダイナミックマイクの機能の詳細な説明と仕様の完全なリストがあります。

以下のリンクから当社のウェブサイトに製品を登録してください
www. iconproaudio.com/registration：

他の電子製品と同様、本製品につきましてもご購入いただきました際の梱包材一式を保管していただきますようお願い申し上げます。万が一、修理のために製品が返却された場合には、元の梱包材（または適切な同等品）が必要です。適切なケアと適切な空気循環により、LiveConsole デジタルオーディオインターフェースは今後何年にもわたって完璧に動作します。

この製品は何年にもわたって優れたサービスを提供しますが、万が一、製品が最高水準の性能を発揮できなかった場合には、その問題に対処するためにあらゆる努力を行います。

同梱品

- Dynamic7B マイク
- ショックマウント（付属）

お客様のアカウントで ICON Pro Audio 製品をご登録ください

1. **お使いのデバイスのシリアル番号を確認してください**
   http://iconproaudio.com/registration に進むか、下の QR コードをスキャンします。.

   画面に、お使いのデバイスのシリアル番号など、請求された情報を入力します。「Submit」をクリックします。

   形式番号やシリアル番号などのデバイス情報を表示したポップアップウィンドウが現れます。「Register this device to my account」をクリックします。別のメッセージが表示された場合はアフターセールスサービスチームまでご連絡ください。

2. **既存ユーザーの方は、ご自分の個人アカウントページにログインします。未登録の方は新規ユーザーとして登録してください。**
   既存ユーザーの場合：ユーザー名とパスワードを記入して、個人ユーザーページにログインしてください。
   新規ユーザーの場合：「Sign Up」をクリックして、情報をすべて記入してください。

3. **役に立つ資料をダウンロードする**
   このページのアカウントに、登録済みデバイスがすべて表示されます。製品ごとにドライバ、ファームウェア、各言語版のユーザーマニュアル、バンドルされたソフトウェアなどが表示されるので、これらをダウンロードすることができます。デバイスのインストールを開始する前に、ドライバなどの必要なファイルをダウンロードしておいてください。

機能

Dynamic7B は大型のダイナミックマイクであり、ボーカルアプリケーションに最適です。多数の音源をキャプチャするだけでなく、高品質のライブ、ポッドキャスト、またはブロードキャストアプリケーションにも適しています。デザインはとても美しくて且つ丈夫です。 内部のポップシールドは破裂子音を最小限に抑え、滑らか、オープン、自然かつ豊かなサウンドを生み出します。付いたスイングブラケットで柔軟な位置決めが可能です。 T 高品質のコンポーネントとアーキテクチャにより、細部の音までも拾え複雑な詳細ます。 Dynamic7B の背面にあるスイッチは、ローカット（低域のランブルの発生源を取り除くため）とハイミッドブースト（「プレゼンス」を高めるため）をユーザーに提供します。もちろん、Dynamic7B は人の声だけに限定されるものではありません。短距離の歌声を含め、複数の音源にも適用でき、滑らかで細かい音をも拾えます。放送用マイクとして起源したが、このスタイルのマイクは、バンド、ボーカリスト、ラッパーにも人気があります。暖かさ、スムーズな 効果、そして明瞭度が必要の場合、ぜひご利用して見てください。

- あらゆる種類のボーカルアプリに適用できる高い明瞭度と品質
- ラジオ、ポッドキャスト、ストリーミングに適した放送用マイクとして最適です
- 優れた音源分離とハウリング防止のためのカーディオイドピックアップパターン
- ショックマウントカプセル付き圧力勾配トランスデューサ
- オールメタル仕上げの超頑丈な構造
- 付属のスイングマウントにより、柔軟な位置決めが可能です
- 内部ポップフィルター – 外部ポップシールドは必要なし
- 優れた品質
- 背面の頑丈なプレミアム XLR コネクタ
- ローカットフィルタースイッチ (300 Hz)
- ハイブーストスイッチ (1KHz - 7KHz)

Dynamic7B の使用法

信号レベルの設定

"Dynamic7B" をミキサまたはレコーダの入力に接続する際には、入力が適切なレベルになっていることを確認してください。 また、上記で説明したように、ファンタム電源がオンになっていることを確認してください。大部分の良質なミキサやレコーダには、マイクロホン トリム (通常、トリムまたはゲインと呼ばれる) コントロールによるマイクロホン入力調整機能が付属しています。マイクロホン トリムの目的は、ミキサの電子回路で生ずるノイズに対する信号のレベルが良好になるように最適化することです。 トリムが装着された良質なマイクロホン プリアンプには、ピーク LED またはクリップ LED が装着されています。マイクロホン レベルを良好に設定するには、まず、希望の音源の前に "Dynamic7B" をセットして（つまり、プレゼンターが話している）、ピーク LED が点灯するまで MIC トリムコントロールを徐々に上げていきます。 次に、ピーク LED が点灯しなくなるまでミックス トリムコントロールを下げていきます。大部分のミキサでは、ピーク LED が点灯しない範囲内でできる限りトリム コントロールを高く設定することが理想的なセッティングとなります。

マイクロホンの配置

音質を最大限に向上させるには、"Dynamic7B" の配置、すなわち、収録しようとしている楽器やボーカリストに対してどのように配置すべきかに、十分な注意を払ってください。あらゆるマイクロホン、特に単一指向性 (カーディオイド指向性) マイクロホンでは、「近接効果」と呼ばれる現象が発生します。近接効果とは、簡単に言えば、音源とマイクロホンカプセルとの相対位置によって、マイクロホンの周波数特性が変化することです。特に、カーディオイド指向性マイクロホンを音源に直接向けた場合 (on-axis)、最良の周波数特性が得られますが、その向きをわずかにそらすと (off-axis)、低音が低下して、音が痩せて聞こえるようになります。

ほとんどのボーカルアプリケーションでは、マイクをプレゼンターの真正面に配置することをお勧めします。音が「低音」すぎる場合は、ローカットをオンにしてマイクの位置を調整してみてください（この場合、実験は最高の先生です）。同様に、声にもっと「存在感」が必要だと感じた場合は、「ハイブースト」スイッチをオンにしてみてください。

Dynamic7B の接続

Dynamic7B には XLR 接続があり、バランス出力を提供できます。 コンデンサーマイクとは異なり、「XLR-XLR」ケーブルで接続する場合は、「ファンタム電源」を使用する必要はありません。デバイスに直接接続するだけで、マイクが機能します。

標準の 3 ピン XLR ケーブルと、録音用のコンピューターへの「コネクター」として機能する iCONDuo44 のようなオーディオインターフェースが必要になります。その後、マイクを使用して、Cubase、Harrison Mixbus 32C、Pro Tools などのデジタルオーディオワークステーション（DAW）へ録音できます。

同様に、ライブストリーミング用の特別設計された iCON ProAudio の「LiveConsole」などのデバイスを使用できます。詳細についてはこちらをご覧ください ; https://iconproaudio.com/product/live-console/

スイッチ

マイクの背面にあるローカットスイッチとハイブーストスイッチは、指でオンとオフを切り替えることができます。

スイッチの下の画面に EQ の変更が表示されます。たとえば、スイッチが両方ともオフの場合、直線が表示されます。ローカットをオンにすると、画面にローカットフレームが表示されます（左側の勾配はゼロになります）。ハイブーストスイッチがオンの場合、EQ 設定は画面に「ベル」の形で表示され、中高域の「ブースト」を示します。

低音のロールオフは 300Hz であり、中高域のブーストは 1KHz – 7KHz です。

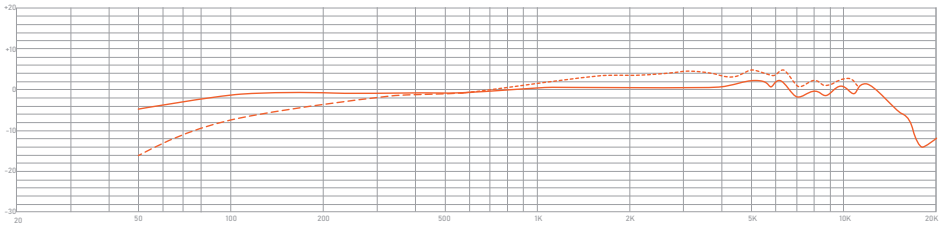
No EQ

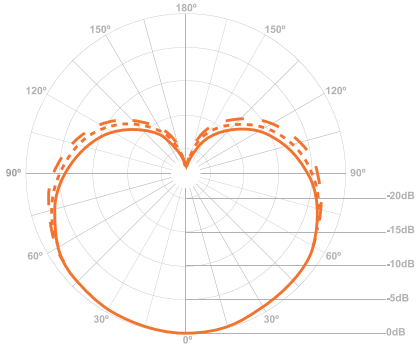
Low Cut

Mid-High Boost

製品仕様

周波数応答 - 軸を変える





No EQ

Low Cut

Mid-High Boost

周波数特性	50 Hz to 20 kHz
極性パターン	単一指向性
感度（dB re iV / Pa)	–59dbv/pa
出力インピーダンス	150 Ω
出力コネクター	3 ピン XLR オス
寸法	55mm X 55mm X 259mm
重量	0.654kg

修理について

本製品の修理が必要な場合は、以下の手順に従ってください。

以下のような情報、知識、ダウンロードについては、当社のオンラインヘルプセンター (**http://support.iconproaudio.com**) でご確認ください
1. FAQ (よくあるご質問)
2. ダウンロード
3. 製品登録
4. ビデオチュートリアル
必要な情報のほとんどが、こちらのページに記載されています。お探しの情報が見つからない場合は、下のリンクからオンライン ACS (自動カスタマーサポート) でサポートチケットを作成してください。当社のテクニカルサポートチームがお手伝いいたします。**http://support.iconproaudio.com** にアクセスしてサインインし、チケットをお送りください。ただし、「Submit a ticket」をクリックするとサインインの必要はありません。照会チケットをお送いただくと、弊社サポートチームが、ICON ProAudio デバイスの問題をでき限り早く解決できるようにお手伝いいたします。

不良品を修理・交換のために返送する場合 :

1. 問題の原因が誤操作や外部システムデバイスではないことを確認してください。

2. 弊社にて修理の際、本書は不要ですので、お手元に保管してください。

3. 同梱の印刷物等や箱など、購入時の梱包材で本製品を梱包してください。梱包材がない場合は、必ず適切な梱包材で梱包してください。工場出荷時の梱包材以外の梱包材が原因で発生した損害について、弊社では責任を負いかねます。

4. 弊社サービスサポートセンターまたは地区内の正規サービスセンターに本製品を送付してください。. 下のリンクから、当社のサービスセンターおよび販売店の所在地をご覧ください :

北米 にお住まいの場合は、
製品をこちらまで返送してください :
North America
Mixware, LLC – U.S. Distributor
3086 W. POST RD.
LAS VEGAS NV 89118
Tel.: (818) 578 4030
Contact: www.mixware.net/help

ヨーロッパにお住まいの場合は、
製品をこちらまで返送してください :
Sound Service GmbH
European Headquarter Moriz-Seeler-Straße3 D-12489 Berlin
Telephone: +49 (0)30 707 130-0
Fax: +49 (0)30 707 130-189
E-Mail: info@sound-service.eu

香港にお住まいの場合は、
製品をこちらまで返送してください :
ASIA OFFICE
Unit F, 15/F., Fu Cheung Centre,
No. 5-7 Wong Chuk Yueng Street,
Fotan,
Sha Tin, N.T., Hong Kong.
Tel: (852) 2398 2286
Fax: (852) 2789 3947
Email: info.asia@icon-global.com

5. その他更新情報は、弊社ウェブサイト（www.iconproaudio.com）をご覧ください。

天猫官方旗舰店

天猫店艾肯旗舰店

抖音号

抖音iCON艾肯

哔哩哔哩

B站iCONProAudio

微信公众号

微信号iCON-PRO

官方售后QQ

4006311312.114.qq.com

中国地区用户

Twitter

www.twitter.com/iconproaudio

Instagram

www.instagram.com/iconproaudio

Facebook

www.facebook.com/iconproaudio

Youtube

www.youtube.com/iconproaudio

Website

www.iconproaudio.com

Support

support.iconproaudio.com

Dashboard

iconproaudio.com/dashboard/

www.iconproaudio.com